

「みがき合い、支え合い、心豊かでたくましく生きる生徒をめざす」 【6月の学校経営方針】

◎「**集団意思の形成**」→課題解決のための具体的な取り組みの共有！

目標は掲げられた。具体的な取り組みも提示された。それでも進んで行かないのは、今を変えなければならないという必要感や共通理解が不足している時である。そこで今月は、具体的な手立て等の必要性について各分掌で十分に共通理解を図り、生徒・保護者共に共有することで顕著な成果をあげていきたい。

「**白山ブランド**」の構築のために

(1) 授業改善（主体的・対話的で深い学び・UD）

- 明確な学習課題の設定，学習形態の工夫，振り返りの確保
 - ・なぜ原則「？」で課題を設定し，問題解決型で授業を進めなければならないのか。（青枠で学習課題＋「？」で学習課題を設定する。）
 - ・なぜ一人で考えたり，グループで考えたり，全体で思考する場が必要なのか。（4人の学習班を原則にペアやグループ活動の課題を設定する。）
 - ・なぜ「何がわかったか？」「何ができたか？」というメタ認知が必要なのか。（赤枠でまとめ，生徒が理解した言葉で表現させる。）
- UDの視点に立った学習ルールの確立
 - ・教室環境，板書計画，教科のルールづくりの進捗状況を把握し，共有する。

(2) 心の教育（道徳，いじめ，生命，思いやり）

- 校内研を通して「考え議論する道徳科」を推進する。
 - ・話し合いのテーマを明確にし，授業評価につなげる。（共通ワークシートを作成する。）
- いじめ根絶のためのアクティブ・ラーニングの導入
 - ・生徒指導の機能を生かした授業，自治的で主体的な生徒活動，自律的な部活動の推進によるいじめ根絶，不登校対策につなげる。

(3) 安全安心（健康・体力向上，メンタル，防災，食育）

- 健診結果に対する個別のフォローを確実に行う。（治療勧告の徹底）
- 連続欠席3日の報告と具体的な対応共有を継続させる。
- 校内適応教室の運営・改善，長欠保護者会（面談）等による長欠対策の推進を図る。

(4) 生徒主体（行事，生徒会，部活）

- 各学年の校外学習の成果を日常の学年の生活に生かし，部会活動の活性化を図る。
- 夏の大会・コンクール等に向けて，学年組織を作り，3学年を支援する。

(5) 三大伝統（挨拶，歌声，清掃）

- 「明るく元気な挨拶」→授業や諸活動の開始・終了の挨拶，来校者への挨拶を！
- 「美しく響く歌声」→レベルアップを図り，1学期交歓会で感動をつくり上げる！
- 「心を磨く清掃」→無言清掃のねらいを浸透させ，モデル清掃場所をつくる！

(6) 地域貢献（福祉教育・ボランティア活動）

- 部活動なしに対応する放課後学習ボランティア（放課後学び隊）を立ち上げる。
- 校内外の環境整備ボランティア（環境ととのえ隊）を立ち上げる。
- 「親父の会」の発足と活動内容の検討及び防災事業の可能性を探る。
- H P の更新等による学校情報の発信を積極的に行う。